

<b>電話帳について</b> .....	<b>4-2</b>
<b>電話帳の登録</b> .....	<b>4-3</b>
電話帳に登録できる項目 .....	4-3
電話帳に登録する .....	4-3
他の機能から電話帳に登録する .....	4-5
グループを設定する .....	4-6
<b>電話帳の検索／利用</b> .....	<b>4-6</b>
電話帳から電話をかける .....	4-6
電話帳から利用できる機能 .....	4-7
<b>電話帳の管理</b> .....	<b>4-9</b>
電話帳を編集する .....	4-9
電話帳を削除する .....	4-9
本体／USIMの電話帳データをコピー／削除する .....	4-9
電話帳のメモリ容量を確認する .....	4-10
<b>S!電話帳バックアップ</b> .....	<b>4-10</b>
電話帳を手動で同期させる .....	4-11
電話帳を自動で同期させる .....	4-12
同期の履歴を確認する .....	4-12
<b>オーナー情報</b> .....	<b>4-13</b>
オーナー情報を登録する .....	4-13
オーナー情報で利用できる機能 .....	4-13
<b>ボイスダイヤル</b> .....	<b>4-14</b>
ボイスダイヤルを登録する .....	4-14
音声で電話帳を呼び出して電話をかける .....	4-14

## 電話帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどを電話帳に登録しておくことで、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。



登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐわかります。



電話帳をグループごとに管理できます。



### お知らせ

#### ●大切なデータを失わないために

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

### こんなこともできます！

- 電話帳のメモリ容量を確認する (☞P.4-10)
- microSDカードにデータをバックアップする (☞P.9-18)

# 電話帳の登録

## 電話帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体電話帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIM電話帳があります。

- 本体電話帳には最大1000件の登録ができます。USIM電話帳に登録できる件数はUSIMカードによって異なります。

	登録項目	本体	USIMカード
基本項目	名前(ヨミガナ)	○	○
	グループ	19グループ	10グループ
	電話番号	4件	2件
	メールアドレス	3件	1件
	住所	○	×
	位置情報	○	×
	誕生日	○	×
	メモ	○	×
	静止画	100件	×
	メモリ番号	000~999	×
着信設定	電話/TVコール着信音	○	×
	着信バイブレータ		
	着信イルミネーション		
	着信画面		
	メール着信音		
	メールバイブレータ		
	メールイルミネーション		
応答メッセージ			

○：登録できます ×：登録できません

- お客様のUSIMカードを他のソフトバンク携帯電話にセットしても、USIMカード内の電話帳データを利用できます。

## 電話帳に登録する

本体またはUSIMカードの電話帳に登録します。

- USIM電話帳に登録する場合は、あらかじめ**保存先設定**を**USIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。(P.18-10)

### 1 (長押し)

### 2 姓を入力→名を入力

- 本体電話帳の場合、で基本項目タブと着信設定タブの切り替えができます。



本体の場合

## 3 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
名前（姓／名）	姓と名を登録します。USIM電話帳の場合、 <b>名前</b> に姓と名の両方を入力します。 > 名前を入力
ヨミガナ（姓／名）	姓と名を登録します。USIM電話帳の場合、 <b>ヨミガナ</b> に姓と名の両方を入力します。 > ヨミガナを入力
グループ	> グループを選択
電話番号	> 電話番号を入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択）
メールアドレス	> メールアドレスを入力（→本体電話帳の場合、アイコンを選択） ●メールアドレスが「電話番号@softbank.ne.jp」の場合は、電話番号のみを登録してください。
住所	> 郵便番号を入力→住所を入力
位置情報*	現在地を測位して位置情報を登録します。また、位置履歴から位置情報を選択して登録することもできます。 > 項目を選択 ・ <b>現在地地図から付加</b> → <b>YES</b> →測位後位置情報を確認→ <input checked="" type="radio"/> <b>[確定]</b> (測位途中の情報で現在地を表示するには、画面右下に <b>[利用]</b> が表示されているときに <input checked="" type="checkbox"/> <b>[OK]</b> を押します。再度測位するには <input checked="" type="checkbox"/> <b>[リトライ]</b> を押します。) ・ <b>位置履歴から付加</b> →位置履歴から位置情報を選択して登録
誕生日	> 誕生日を入力
メモ	> メモを入力

項目	操作・補足
静止画*	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。 > 項目を選択 ・ <b>静止画選択</b> →フォルダを選択→ファイルを選択 ・ <b>静止画撮影</b> →静止画を撮影（☞P.6-5手順2～4） ●着信時は、着信設定の <b>着信画面</b> に登録している静止画を優先して表示します。登録した静止画が着信時に表示されるのは、 <b>電話帳画像表示</b> （☞P.18-7）が <b>ON</b> のときです。 <b>OFF</b> のときは表示されません。
メモリ番号	> メモリ番号を入力
電話/TVコール着信音*	> <b>着信音選択</b> →着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
着信バイブレータ*	> <b>バイブレータ選択</b> →バイブレータのパターンを選択
着信イルミネーション*	> <b>イルミネーション選択</b> →色を選択
着信画面*	> <b>着信画面選択</b> →画像の種類を選択→フォルダを選択→画像を選択 ● <b>着信画面</b> に登録した画像は、 <b>電話帳画像表示</b> の設定にかかわらず、着信時に表示されます。
メール着信音*	> <b>着信音選択</b> →着信音の種類を選択→フォルダを選択→着信音を選択
メールバイブレータ*	> <b>バイブレータ選択</b> →バイブレータのパターンを選択
メールイルミネーション*	> <b>イルミネーション選択</b> →色を選択
応答メッセージ*	> <b>応答メッセージ選択</b> →応答メッセージを選択

\* 登録を解除するには：項目を選択→「**項目名**」解除

## 4 必要事項の入力が終了したら、 [完了]

### 他の機能から電話帳に登録する

表示している電話番号やメールアドレス、静止画、位置情報などを電話帳に登録できます。

例) 着信履歴の電話番号を登録する場合

1  → 電話番号を選んで  [メニュー] →  
電話帳登録

### 2 新規で電話帳登録する場合

新規登録 → 登録の操作を行う (☞ P.4-4手順3以降)

#### 電話番号を追加登録する場合

追加登録 → 追加登録する電話帳を選択 →  
登録の操作を行う (☞ P.4-4手順3)

- USIM電話帳に登録する場合、追加登録は**上書き登録**と表示されます。

3 必要事項の入力が終了したら、 [完了] →  
YES

#### お知らせ

-  [メニュー]を押したときに**電話帳登録**が表示されている場合は、使用中の機能から電話帳の登録が行えます。ただし、メール本文表示中の場合は、**アドレス登録**、静止画一覧表示中/静止画再生中の場合は、**登録**→**電話帳**から登録が行えます。
- 静止画や位置情報を電話帳に登録するときは、保存先設定にかかわらず本体への保存となります。
- シークレットモードおよびシークレット専用モード中に電話帳に新規登録するときは保存先設定にかかわらず本体への保存となります。

## グループを設定する

電話帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やバイブレータ、イルミネーションなどを設定できます。

### メインメニューから 電話帳▶グループ設定

●USIMカードのグループには「」が表示されます。

1 グループを選んで  [編集] → 項目を選択 → 内容を設定

- 「 グループ名」を選択した場合はグループ名を入力します。
- その他の項目の操作について（[P.4-4](#)）  
USIMカードのグループで編集できるのはグループ名のみです。

2 必要事項の入力が終了したら、 [完了]

### 登録したグループの設定を確認するには

グループを選択、または  [メニュー] → グループ設定確認

●USIMカードのグループでは操作できません。

### グループごとに設定をリセットするには

グループを選んで  [メニュー] → グループ設定初期化 → YES

## 電話帳の検索／利用

### 電話帳から電話をかける

《お買い上げ時の検索方法》あかさたな

1 

2 各検索方法の操作（下記参照）を行う

●検索方法を変更するには： → 検索方法(下記参照)を選択

検索方法	操作・補足
あかさたな	すべての電話帳を表示します。
ヨミガナ	> ヨミガナの一部を入力 → 
グループ	> グループを選択
メモリ番号*	電話帳に登録したときのメモリ番号を入力し、検索します。 > メモリ番号を入力
名前	> 名前の一部を入力 → 
電話番号	> 電話番号の一部を入力 → 
アドレス	> メールアドレスの一部を入力 → 
ツータッチダイヤル*	メモリ番号000～009電話帳一覧を表示します。

※本体電話帳のみ

3 相手を選択

4  で電話番号を表示

## 5 音声電話の場合

電話番号を選んで 

## TVコールの場合

電話番号を選んで  [TVコール]

### お知らせ

- **グループ、ツータッチダイヤル**以外の検索方法で何も入力せずに  を押すと、電話帳全検索となります。
- **ヨミガナ、メモリ番号**で入力した条件に該当する電話帳がない場合は、条件に最も近い電話帳が表示されます。
- 次回検索するときは、前回と同じ検索方法の画面が表示されます。

### ■ その他の検索方法／電話のかけかた

待受画面から目的の行を開く	 ~  (長押し) ボタンに割り当てられた行の検索画面が開きます。
待受画面または通話中に電話番号の一部を入力して目的の電話帳を開く	電話番号の一部を入力 → 
メモリ番号を入力して電話をかける	 →  → メモリ番号を入力
少ないダイヤル操作で電話をかける (ツータッチダイヤル)	メモリ番号の下一桁 (  ~  ) を入力 →  /  [発信] (TVコールの場合は  [TVコール])

## 電話帳から利用できる機能

### ■ 電話帳検索時に利用できる機能

 (→各検索の操作) → 電話帳を選んで  [メニュー] → 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
新規登録	電話帳を新規登録します。(☞P.4-3手順2以降)
ソート	表示される順番を変更します。 > 条件を選択 ● 検索方法 (☞P.4-6) が <b>名前、電話番号、アドレス</b> の場合のみ選択できます。
赤外線送信*	(☞P.10-3)
ICデータ送信*	(☞P.10-5)
Bluetooth送信*	(☞P.10-9)
microSDへコピー*	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > YES ● コピーしたデータを表示するには (☞P.9-17)
電話帳削除	> 削除方法を選択 → 各項目の操作 (☞P.4-9)
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除*	電話帳をシークレット設定／解除します。 ● シークレット設定した電話帳は、本機を <b>シークレットモード／シークレット専用モード</b> に設定したときのみ表示されます。(☞P.11-8)

\* USIM電話帳では操作できません。

## ■ 電話帳選択時の詳細画面で利用できる機能

🔍 (→各検索の操作) →電話帳を選択→🗑️【メニュー】→項目を選択  
(下記参照)

項目	操作・補足
発番号設定	電話番号通知／非通知の設定をします。 (👉P.2-3)
プレフィックス	プレフィックス機能を利用して電話をかけます。 (👉P.2-3)
国際ダイヤルアシスト	国際ダイヤルアシストの設定をします。 (👉P.2-10)
電話帳指定設定*	電話帳に発信規制を設定します。(👉P.11-9)
電話帳編集	電話帳を編集します。(👉P.4-4手順3以降)
電話帳削除	> <b>電話番号／削除→YES</b> ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 <b>メールアドレス／住所／位置情報／誕生日／メモ／静止画</b>
ショートカット登録	ショートカットに登録します。(👉P.1-19)
S!メール作成	メールアドレスを宛先としたメールを作成します。 (👉P.13-4手順4以降)
SMS作成	電話番号を宛先としたSMSを作成します。 (👉P.13-7手順4以降) ●相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。
赤外線送信*	(👉P.10-3)
ICデータ送信*	(👉P.10-5)
Bluetooth送信*	(👉P.10-9)
microSDへコピー*	電話帳をmicroSDカードへコピーします。 > <b>YES</b> ●コピーしたデータを表示するには (👉P.9-17)

項目	操作・補足
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ●項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 <b>メールアドレスコピー／住所コピー／位置情報コピー／誕生日コピー／メモコピー</b>
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
シークレット設定／シークレット解除*	電話帳をシークレット設定／解除します。 ●シークレット設定した電話帳は、本機を <b>シークレットモード／シークレット専用モード</b> に設定したときのみ表示されます。(👉P.11-8)
USIMへコピー／本体へコピー	電話帳をコピーします。 > <b>YES</b>

※ USIM電話帳では操作できません。

## お知らせ

- 電話帳の内容をメール本文などに引用できます。(👉P.3-5)

## 電話帳の管理

### 電話帳を編集する

- 1  (→各検索の操作) →電話帳を選択→  
 [編集]
- 2 電話帳を編集 (☞P.4-4手順3以降) →YES

### 電話帳を削除する

- 1  (→各検索の操作) →電話帳を選んで  
 [メニュー]→電話帳削除
- 2 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
削除	> YES
選択削除	> 削除する電話帳にチェック→  [完了]→YES ●  [メニュー]→タブ内全選択 <sup>*</sup> / 全選択 / タブ内全選択解除 <sup>*</sup> / 全選択解除を行うと、一括 でチェックを付けたり外したりできます。
タブ内全削除 <sup>*</sup>	> YES
全削除	シークレット登録された電話帳 (本体電話帳 / USIM電話帳) を含むすべての電話帳を削除しま す。 > 端末暗証番号を入力→YES→YES

※ 検索方法 (☞P.4-6) があかさたな、ヨミガナ、グループ、  
メモリ番号の場合のみ選択できます。

## 本体 / USIMの電話帳データを コピー / 削除する

### メインメニューから 電話帳▶メモリ管理

- 1 端末暗証番号を入力
- 2 項目を選択 (下記参照)

項目	操作・補足
コピー	本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーし ます。 > 本体→USIMへコピー / USIM→本体へコピー
削除	本体 / USIMの電話帳データを削除します。 > 本体 / USIM

- 3 電話帳→電話帳を選択<sup>\*</sup>  
※選択を解除するには、同様の操作を行います。
- 4  [完了]→YES

## 電話帳のメモリ容量を確認する

### メインメニューから 電話帳 ▶ メモリ容量確認

本体電話帳とUSIM電話帳のメモリ容量が表示されます。

## S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本体電話帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本体電話帳とサーバー内の電話帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップについては、下記のURLなどでご確認ください。  
<http://www.softbank.jp>

## S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「」表示）でご利用ください。
- 同期やバックアップ／読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- 電話帳の次の項目は同期できません。**サーバーから読み込み**を行うと、本体電話帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。  
着信音／バイブレータ／イルミネーション／画像／  
応答メッセージ
- S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内の電話帳は削除されます。
- 本体電話帳に登録した住所は、サーバーでは住所の建物名欄に登録されます。
- サーバーに登録された文字数が、本機の登録可能文字数を超過している場合は、本機では登録可能文字数まで表示されます。

### ■ 同期やバックアップ／読み込みについて

- バックアップ／読み込みのタイミングや同期タイプの選択にご注意ください。
- 本体電話帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**本体変更データ送信**、**サーバーへバックアップ**を行うと、サーバーの電話帳もすべて消去されます。
- サーバーの電話帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**サーバー変更データ受信**、**サーバーから読み込み**を行うと、本体電話帳もすべて消去されます。

### ■ 複数登録できる項目（電話番号など）の同期について

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

### ■ 機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーの電話帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーの電話帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーの電話帳は消去されます。

## 電話帳を手動で同期させる

### メインメニューから 電話帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期開始

1 YES→端末暗証番号を入力

2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
通常同期	本体とサーバー内の電話帳とを同期します。
本体変更データ送信	本体電話帳の変更データを送信します。
サーバー変更データ受信	サーバー内の電話帳の変更データを受信します。
サーバーへバックアップ	本体電話帳をサーバーにバックアップします。
サーバーから読み込み	サーバー内の電話帳を本体に読み込みます。

3 YES→OK

## 電話帳を自動で同期させる

メインメニューから 電話帳 ▶ S!電話帳バックアップ  
▶ 自動同期設定 ▶ ON/OFF設定

- 1 端末暗証番号を入力→ON
  - 自動同期設定を解除するには、OFFを選択します。
- 2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
毎週	設定した曜日に自動同期させます。 > 曜日を選択→開始時刻を入力→同期タイプを選択
毎月	毎月指定した日に自動同期させます。 > 日付を入力→開始時刻を入力→同期タイプを選択
電話帳編集後	電話帳編集から10分後に毎回自動同期させます。 > 同期タイプを選択

### 3 YES

自動同期設定の設定内容を確認するには  
メインメニューから 電話帳 ▶ S!電話帳バックアップ  
▶ 自動同期設定 ▶ 設定確認

## 同期の履歴を確認する

同期やバックアップ、読み込みの履歴を確認できます。

メインメニューから 電話帳 ▶ S!電話帳バックアップ  
▶ 同期ログ

- 1 履歴を選択

### 同期の履歴を削除するには

手順1で（履歴を選んで）[メニュー]→削除/全件削除  
（→全件削除の場合、端末暗証番号を入力）→YES

## オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

### オーナー情報を登録する

- 1  → 
- 2  **[編集]** → 端末暗証番号を入力
- 3 **編集** →  **[完了]**
  - 自局番号は編集／削除できません。

### オーナー情報で利用できる機能

オーナー情報を表示中に  **[メニュー]** を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
オーナー情報編集*	オーナー情報を編集します。(☞ 上記手順3以降)
文字サイズ変更	文字サイズを拡大／標準に切り替えます。
全データ表示*	登録した電話番号やメールアドレスなどをすべて表示します。
名前コピー	名前をコピーします。
電話番号コピー	項目をコピーします。 ● 項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 <b>メールアドレスコピー／住所コピー／誕生日コピー／メモコピー</b>

項目	操作・補足
赤外線送信	オーナー情報を赤外線送信します。(☞ P.10-3) ●  <b>[赤外線]</b> を押しても赤外線送信できます。
ICデータ送信	オーナー情報をICデータ送信します。(☞ P.10-5) ●  <b>[IC送信]</b> を押してもICデータ送信できます。
microSDへコピー	オーナー情報をmicroSDカードへコピーします。 > <b>YES</b> ● コピーしたデータを表示するには (☞ P.9-17) ● オーナー情報は電話帳として登録されます。
電話番号削除*	> 項目を選択 → <b>YES</b> ● オーナー情報編集で登録した項目が削除されません。 ● 項目名は、選択中の項目によって以下のように変わります。 <b>メールアドレス削除／住所削除／誕生日削除／メモ削除／静止画削除</b>
オーナー情報初期化*	自局番号以外のすべてのオーナー情報を初期化します。 > <b>YES</b>

※ 端末暗証番号の入力画面が表示された場合は、端末暗証番号を入力します。

#### お知らせ

- オーナー情報の内容をメール本文などに引用できます。(☞ P.3-5)

## ボイスダイヤル

音声で電話帳を呼び出して電話をかけます。

### ボイスダイヤル利用時のご注意

- 送話口と口の距離を10cm程度にして、できるだけはっきりと発声してください。離しすぎると音声がうまく認識できない場合があります。
- 発声の前後に、ボイスダイヤル名の発声とは無関係の音(咳払い、「エー」、舌打ち音、息の音、その他雑音など)を出さないでください。
- なるべく静かな場所で発声してください。
- 発声時は、ボタンを押したり、こすったり、送話口の穴を指でふさいだりしないでください。

### ボイスダイヤルを登録する

メインメニューから 電話帳 ▶ 設定 ▶ ボイスダイヤル登録

#### 1 <新規登録> → 相手を選択

すでにボイスダイヤル一覧に登録されている相手には「★」が付いています。

#### 2 ボイスダイヤル名を入力

- ボイスダイヤル名として「ボイスセットイ」は登録できません。

### ボイスダイヤル名を編集するには

手順1で登録を選んで  [編集] → ボイスダイヤル名を編集 → YES

### ボイスダイヤルを削除するには

手順1で (登録を選んで)  [メニュー] → 削除 / 全削除 → YES

## 音声で電話帳を呼び出して電話をかける

#### 1 (長押し) → ボイスダイヤル名を話す

音声認識開始音が鳴ってから4秒以内に話し始めてください。  
ボイスダイヤルが音声認識されると、認識結果が表示されます。

#### 2 [詳細] → で電話番号を表示

#### 3 音声電話の場合

電話番号を選んで  /  [発信]

#### TVコールの場合

電話番号を選んで  [TVコール]

こんなこともできます!

- 設定** ●呼び出した電話番号に自動で電話をかけられるように設定する ●イヤホンマイクやBluetooth® ヘッドセットを使ってボイスダイヤルを利用できるように設定する (P.18-10)